



平成24年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成24年5月9日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社ニチリン

コード番号 5184 URL <http://www.nichirin.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清水良雄

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長

(氏名) 森本幾雄

TEL 079-252-4151

四半期報告書提出予定日 平成24年5月11日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年12月期第1四半期の連結業績(平成24年1月1日～平成24年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年12月期第1四半期	10,261	16.6	857	121.0	944	118.5	693	173.6
23年12月期第1四半期	8,800	1.1	388	△1.8	432	1.8	253	3.9

(注) 包括利益 24年12月期第1四半期 1,490百万円 (406.9%) 23年12月期第1四半期 293百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年12月期第1四半期	77.19	—
23年12月期第1四半期	28.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年12月期第1四半期	31,219	11,594	33.6
23年12月期	29,764	10,158	30.9

(参考) 自己資本 24年12月期第1四半期 10,484百万円 23年12月期 9,183百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年12月期	—	6.00	—	6.00	12.00
24年12月期	—	—	—	—	—
24年12月期(予想)	—	6.00	—	6.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年12月期の連結業績予想(平成24年1月1日～平成24年12月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	20,000	28.1	1,100	914.8	1,200	555.7	900	—	100.13
通期	40,000	19.5	1,900	151.9	2,000	193.1	1,300	—	144.63

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年12月期1Q	9,000,000 株	23年12月期	9,000,000 株
② 期末自己株式数	24年12月期1Q	11,946 株	23年12月期	11,946 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年12月期1Q	8,988,054 株	23年12月期1Q	8,988,687 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信【添付資料】P.31(2)「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9
(6) 重要な後発事象	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間(平成24年1月1日～平成24年3月31日)における世界経済は、欧州においては、財政・金融危機は依然先行きに不透明感が残るものの、ギリシャの債務削減交渉の合意などにより当面の懸念が後退し、米国においては、雇用情勢等に懸念はありますが、企業業績や個人消費は総じて堅調に推移し回復傾向にあります。また、中国・インド・アセアン地域においては、金融引き締め政策などにより経済成長率に鈍化が見られるものの、概ね堅調に推移しました。

一方、国内経済は、東日本大震災やタイ洪水の影響からようやく持ち直し、企業の生産活動にも明るさが見え始め、また、個人消費にも回復の兆しが出てきております。さらに、2月以降の円高修正により企業業績や景気回復への期待感も高まっております。

当社グループの主要事業分野である日本自動車業界に関する状況は次のとおりであります。

当第1四半期連結累計期間における国内自動車各社は、昨年の東日本大震災やタイ洪水による減産分の挽回生産や、エコカー補助金の復活による販売増の追い風もあり、生産を大幅に拡大しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間における国内四輪車販売台数は、前年同四半期比47.5%増の168万台、四輪車輸出台数は前年同四半期比14.2%増の126万台、国内四輪車生産台数は、前年同四半期比45.6%増の277万台となりました。一方、国内乗用車メーカー8社の海外生産台数は、北米市場の回復や中国・アセアン・インド等の新興国市場においても概ね堅調に推移したため、前年同四半期比12.3%増の402万台となりました。なお、国内二輪車メーカーについては、タイ洪水の生産支援により、国内生産台数は前年同四半期比26.6%増の19万台となり、国内販売台数は前年同四半期比2.0%増の10万台となりました。

このような環境のなか、当第1四半期連結累計期間の売上高は、10,261百万円(前年同四半期 8,800百万円)、営業利益は857百万円(前年同四半期 388百万円)、経常利益は944百万円(前年同四半期 432百万円)、四半期純利益は693百万円(前年同四半期 253百万円)となりました。

セグメントごとの業績は、次のとおりであります。

日本

東日本大震災やタイ洪水による生産減の挽回のため、国内四輪車メーカーからの受注が大幅に増加したことにより、売上高は7,597百万円(前年同四半期 6,683百万円)となりました。利益面においては、生産の拡大に対し要員管理に努め、固定費の増加を抑えた結果、営業利益は458百万円(前年同四半期 105百万円)となりました。

北米

北米市場の回復および東日本大震災やタイ洪水による生産減の挽回等、好調に推移し、売上高は2,110百万円(前年同四半期 2,015百万円)、営業利益は77百万円(前年同四半期 17百万円)となりました。

中国

自動車生産の伸びの鈍化等により、売上高は1,699百万円(前年同四半期 1,692百万円)となり、また、インフレ圧力による人件費増加等で営業利益は176百万円(前年同四半期 206百万円)となりました。

アジア

二輪車市場が堅調に推移したことやインドネシア子会社(平成23年10月から本格操業)の好調等により、売上高は1,144百万円(前年同四半期 219百万円)、営業利益は161百万円(前年同四半期 8百万円)となりました。

欧州

経済の冷え込みにより、売上高は251百万円(前年同四半期 280百万円)となり、営業損失13百万円(前年同四半期は営業利益 7百万円)となりました。

(2) 連結業績予想に関する定性的情報

当第1四半期の連結売上高は、国内および北米における新車販売の好調、中国・アジアを中心とする新興国向けの力強い牽引により順調に推移し、利益面でも、生産増に対する効率的な生産対応を徹底するなどの原価低減効果等により想定以上の成果を残すことができました。

しかしながら、円高基調の継続とともに、足踏みが懸念される北米経済、中国・アジアの経済成長率の鈍化による在庫調整、依然として先の見えない欧州の財政・金融不安など、第2四半期以降の世界経済は、まだまだ不透明な状況にあります。このようななか、第1四半期の連結業績を踏まえ、平成24年12月期の第2四半期(累計)ならびに通期の連結業績予想を次のとおり修正しております。

依然として不透明な経営環境下ではありますが、アセアン拠点の強化、グループを挙げての原価低減活動を強力に推進し、より一層の利益確保に注力してまいります。

	第2四半期(累計)	通期	前年通期
	百万円	百万円	百万円
連結売上高	20,000	40,000	33,463
連結営業利益	1,100	1,900	754
連結経常利益	1,200	2,000	682
連結当期純利益	900	1,300	64

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

(4) 追加情報

会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

4. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,212,841	3,215,681
受取手形及び売掛金	6,984,733	7,758,256
商品及び製品	1,597,502	1,694,769
仕掛品	2,118,288	2,163,936
原材料及び貯蔵品	1,041,713	1,092,590
繰延税金資産	150,922	219,913
その他	1,176,048	1,063,738
貸倒引当金	47,118	47,882
流動資産合計	16,234,931	17,161,003
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	6,469,933	6,562,454
減価償却累計額	4,178,825	4,248,624
建物及び構築物(純額)	2,291,107	2,313,829
機械装置及び運搬具	12,884,849	13,193,792
減価償却累計額	10,001,810	10,207,202
機械装置及び運搬具(純額)	2,883,039	2,986,589
土地	3,587,862	3,631,341
その他	2,308,304	2,361,417
減価償却累計額	2,139,462	2,174,045
その他(純額)	168,842	187,371
建設仮勘定	295,887	378,011
有形固定資産合計	9,226,739	9,497,145
無形固定資産		
のれん	3,123	2,799
その他	177,567	182,891
無形固定資産合計	180,690	185,690
投資その他の資産		
投資有価証券	2,639,569	3,121,789
繰延税金資産	827,891	571,699
その他	662,442	695,156
貸倒引当金	7,450	12,950
投資その他の資産合計	4,122,452	4,375,695
固定資産合計	13,529,882	14,058,531
資産合計	29,764,813	31,219,535

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	7,653,609	7,808,648
短期借入金	583,190	736,260
1年内返済予定の長期借入金	1,550,189	1,529,515
未払法人税等	89,129	116,838
繰延税金負債	10,476	10,237
賞与引当金	73,887	236,860
その他	1,295,885	1,337,284
流動負債合計	11,256,368	11,775,644
固定負債		
長期借入金	3,293,598	2,931,460
再評価に係る繰延税金負債	959,448	959,448
繰延税金負債	28,400	43,394
退職給付引当金	3,414,410	3,350,720
役員退職慰労引当金	162,050	166,715
負ののれん	3,613	2,673
その他	488,693	395,017
固定負債合計	8,350,214	7,849,429
負債合計	19,606,582	19,625,074
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,729,000	1,729,000
資本剰余金	1,655,608	1,655,608
利益剰余金	5,765,112	6,404,981
自己株式	6,509	6,509
株主資本合計	9,143,211	9,783,080
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	534,191	790,386
土地再評価差額金	1,735,632	1,735,632
為替換算調整勘定	2,229,768	1,824,204
その他の包括利益累計額合計	40,054	701,814
少数株主持分	974,965	1,109,565
純資産合計	10,158,230	11,594,460
負債純資産合計	29,764,813	31,219,535

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
売上高	8,800,806	10,261,078
売上原価	7,384,162	8,341,621
売上総利益	1,416,644	1,919,456
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	295,222	333,491
貸倒引当金繰入額	—	1,815
役員報酬	50,907	57,588
役員退職慰労引当金繰入額	835	8,459
給料及び手当	242,127	251,280
賞与引当金繰入額	46,479	44,236
退職給付費用	15,452	15,951
法定福利費	41,913	44,878
旅費及び交通費	38,094	32,761
租税公課	17,951	22,580
賃借料	38,702	30,008
減価償却費	20,983	19,219
のれん償却額	6,239	323
その他	213,705	203,025
販売費及び一般管理費合計	1,028,616	1,061,988
営業利益	388,028	857,468
営業外収益		
受取利息	5,568	1,603
受取配当金	5,389	5,502
為替差益	5,001	104,607
負ののれん償却額	940	940
持分法による投資利益	38,735	—
助成金収入	—	1,021
その他	29,016	12,911
営業外収益合計	84,651	126,586
営業外費用		
支払利息	27,271	25,646
持分法による投資損失	—	1,037
貸倒引当金繰入額	—	5,500
その他	13,193	7,675
営業外費用合計	40,464	39,859
経常利益	432,215	944,195

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
特別利益		
固定資産売却益	—	592
貸倒引当金戻入額	8,193	—
投資有価証券売却益	28	—
特別利益合計	8,222	592
特別損失		
固定資産売却損	72	8
固定資産除却損	6,121	358
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	5,130	—
特別損失合計	11,323	367
税金等調整前四半期純利益	429,113	944,420
法人税、住民税及び事業税	80,730	107,116
法人税等調整額	54,910	64,180
法人税等合計	135,641	171,296
少数株主損益調整前四半期純利益	293,472	773,123
少数株主利益	39,893	79,326
四半期純利益	253,579	693,797

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	293,472	773,123
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	36,315	256,195
為替換算調整勘定	11,137	371,724
持分法適用会社に対する持分相当額	25,682	89,113
その他の包括利益合計	504	717,033
四半期包括利益	293,977	1,490,157
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	246,301	1,355,557
少数株主に係る四半期包括利益	47,675	134,600

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等
(セグメント情報)

前第1四半期連結累計期間(自平成23年1月1日 至平成23年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	5,114,014	2,015,378	1,260,871	129,805	280,736	8,800,806	—	8,800,806
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,569,008	61	431,802	89,259	—	2,090,131	2,090,131	—
計	6,683,022	2,015,439	1,692,674	219,065	280,736	10,890,938	2,090,131	8,800,806
セグメント利益	105,676	17,925	206,556	8,008	7,899	346,065	41,962	388,028

(注) 1. セグメント利益の調整額41,962千円には、セグメント間の未実現損益41,737千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第1四半期連結累計期間(自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	北米	中国	アジア	欧州			
売上高								
外部顧客への売上高	5,723,463	2,109,954	1,165,539	1,011,068	251,053	10,261,078	—	10,261,078
セグメント間の内部売上高又は振替高	1,873,639	627	534,246	133,401	—	2,541,915	2,541,915	—
計	7,597,103	2,110,582	1,699,785	1,144,470	251,053	12,802,994	2,541,915	10,261,078
セグメント利益又は損失()	458,060	77,632	176,401	161,338	13,877	859,554	2,086	857,468

(注) 1. セグメント利益又は損失()の調整額 2,086千円には、セグメント間の未実現損益 2,163千円等が含まれております。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。

(6) 重要な後発事象
該当事項はありません。